



いのち たいせつ

コープしがは、平和な社会の実現をめざして、命の尊さを考え、お互いの人権を守り安心できるくらしづくりを進める場を広げていきます。



▶ 子ども平和新聞プロジェクト

(2025/7/21・8/11・8/23)

被爆・戦後80年、被爆・戦争の体験者は高齢化がすすみ、直に証言を聴く事も難しくなりつつある現在、次世代を担う子どもたちがプロジェクトメンバーとして参加し、新聞づくりを通して、平和について深く考えるきっかけになりました。3日間のプログラムの中で、記者の方から新聞の作り方について学んだり、平和祈念館で戦時食ボランティアの方々取材をしました。



新聞作成の様子

③ 参加者の声

- 昔にあったできごとがわかったり戦時食についてたくさん知ったり、すごく勉強になりました。(お子さん)
- 子どもは参加してから、戦争について家族で話したりニュースを見たりしています。平和祈念館で気に入った絵本を家で読んだり戦争と平和が身近なものになった気がします。(大人)

▶ 県内戦争遺跡巡り (2025/5/31)

「平和」や「戦争」を身近な問題として捉えることを目的として開催しました。県内にある戦争遺跡の見学やお話をお聞きして、平和について考える機会となりました。



八日市掩体壕(東近江市) 見学の様子

③ 参加者の声

- 戦争について学ぶことは現代を生きる私たちに大切なことだと思うし、戦争遺跡を残して伝えていくことは我々の役目だと思います。
- 滋賀県にも陸軍飛行場があり、多くの人々が配備されていたことがわかりました。

▶ 「平和募金」の取り組み

コープしがでは、助けあいの精神を大切にする生協として、県内外のいのち*たいせつ活動などへの活動参加費用を、募金から充当しています。これは、参加者だけに費用負担してもらおうのではなく、“私たちが少しずつ費用を出し合って、私たちの代表として参加してもらいたい”と応援する気持ちを寄せる平和募金として取り組んでいます。

- 2025年度募金金額：1,652,137円
(2024年度までの繰越額含む)